

**第72回秋田県中学校総合体育大会
令和5年度第67回秋田県中学校スキー大会要項**

- 1 目的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒相互の親睦を図るものである。
- 2 主催 秋田県中学校体育連盟 秋田県教育委員会 鹿角市教育委員会
- 3 主管 秋田県中学校体育連盟スキー専門部 鹿角中学校体育連盟
秋田県スキー連盟 鹿角市スキー連盟
- 4 後援 秋田県中学校長会 秋田県 鹿角市 (公財)秋田県スポーツ協会
NPO法人鹿角市スポーツ協会 秋田魁新報社 NHK秋田放送局
ABS秋田放送 AKT秋田テレビ AAB秋田朝日放送
東京美装興業(株)鹿角事業所
- 5 期日 令和6年1月12日(金)～14日(日)

日	開始予定時刻	種 目 (会 議)	会 場
11日 (木)	11:30	組織委員会	アルパスアリーナ
	13:30	監督会議	〃
12日 (金)	9:15	女子スラローム	花輪スキー場
	引き続き	男子スラローム	ジャイアントコース
	10:00	男子クロスカントリー(クラシカル)	花輪スキー場
	11:00	女子クロスカントリー(クラシカル)	クロスカントリーコース
13日 (土)	9:15	女子ジャイアントスラローム	花輪スキー場
	引き続き	男子ジャイアントスラローム	ジャイアントコース
	11:30	男子クロスカントリー(フリー)	花輪スキー場
	12:00	女子クロスカントリー(フリー)	クロスカントリーコース
	11:00	ジャンプ競技公式練習・予備飛躍	花輪シャンツェ
	15:00	上位大会申込(アルペン・クロカン)	アルパスアリーナ
14日 (日)	12:00	男子リレー	花輪スキー場
	12:00	女子リレー	クロスカントリーコース
	11:00	女子スペシャルジャンプ	花輪シャンツェ
	引き続き	男子スペシャルジャンプ	
		女子コンバインドジャンプ	
		男子コンバインドジャンプ	
	13:30	女子コンバインドクロスカントリー	花輪スキー場
	13:30	男子コンバインドクロスカントリー	クロスカントリーコース
	15:30	上位大会申込(ジャンプ 他)	アルパスアリーナ

※開閉会式は行わない。各競技会場で開始宣言を行うほか、種目ごとに表彰を行う。

- 6 会場 鹿角市花輪スキー場(各種目会場)
〒018-5201 鹿角市花輪字百合沢81-1 TEL 0186-23-8000

予備会場：八幡平スキー場
〒018-5141 鹿角市八幡平字熊沢国有林 TEL 0186-31-2020

- 7 競技種目 男 子 アルペン種目：スラローム、ジャイアントスラローム
ノルディック種目：クロスカントリー(5kmクラシカル・5kmフリー)

- 女子 アルペン種目：スラローム、ジャイアントスラローム
 ノルディック種目：クロスカントリー（3kmクラシカル・3kmフリー）
- リレー（5km×4人）
 スペシャルジャンプ（ヒルサイズ56m）
 ノルディックコンバインド（ヒルサイズ56m・5kmフリー）
- リレー（3km×3人）
 スペシャルジャンプ（ヒルサイズ56m）
 ノルディックコンバインド（ヒルサイズ56m・2.5kmフリー）

- 8 参加資格
- (1) 学校教育法第1条に規定する中学校*に在籍し、本連盟に加盟している中学校の生徒で、競技要項により大会参加資格を得、校長が参加を認めた者。
 *本連盟では、「中学校」とは中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中等部とする。
 - (2) 参加選手は、学校代表としてふさわしく、また、事前に健康診断を受け、日常健康観察の結果異常のない生徒であること。
 - (3) 保護者の同意を得た生徒であること。
 - (4) 過年齢生徒の参加については、体力的・技術的要因が大きく関わると考え、満16歳に達した年度まで出場できるものとする。
 - (5) 参加資格の特例（地域クラブ活動に所属する中学生を対象）
 - ① 秋田県中学校体育連盟が認めた地域クラブ活動に所属し、競技団体への登録を行っていること。
 - ② 地域クラブにおける秋田県中学校総合体育大会の参加を認める条件
 - ア 秋田県中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致していること。（中学校に在籍している生徒であること）
 - ウ 地域クラブ活動にあつては、日常継続的に指導資格を有する成人となる指導者のもとで活動が適切に行われていること。
 - エ 『運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「II 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
 - オ 秋田県予選会となるすべての大会において、競技役員や審判など、運営上必要な事項に協力すること。
 - カ 地域クラブ活動を立ち上げてから6ヶ月以上経過していること。
 - キ 地域クラブ活動は選手の参加について、募集要項やホームページ等で公募していること。
 - ク 地域クラブ活動としての独自の規約があること。
 - ケ 秋田県中学校体育連盟が求める大会参加に関する関係書類を提出すること。
 - コ 地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する生徒は、在籍中学校での大会参加は認めない。
 - サ リレー種目における地域スポーツ団体名での出場は認めない。
 - ③ 地域クラブが秋田県中学校総合体育大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 秋田県中学校総合体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。（引率細則は適用する）また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策をしておくこと。
 - ウ 大会開催に関する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
 - ④ 参加を認めない場合
 - ア 秋田県中学校総合体育大会参加申し込みの際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合。

- 9 引率者及び監督等
- (1) 引率者及び監督は出場校の校長・教員（非常勤は除く）・部活動指導員とする。ただし、部活動指導員は教育委員会設置要綱のもと、以下の条件を満たしていなければならない。また、中学校体育連盟が主催する大会（予選を含む）で登録できる学校は1校のみであること。
- ① 満20歳以上であること。
 ② 主催者からの要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。
 ③ 次のいずれかに当てはまる者とする。
- ア 教育職員免許法に基づく免許を有する者。
 イ (公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。
 ウ 自治体(含む教育委員会)、体育協会、中学校体育連盟のいずれかが主催する研修を受講している者。
- ※ここでいう「部活動指導員」は学校教育法施行規則第78条の2に示されている者であり、学校設置者により任用されている者をいう。
- (2) コーチについては、校長が認めた者とする。
- ※内部コーチ・・・当該校教職員(非常勤を除く)・部活動指導員。
 ※外部コーチ・・・校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に部活動の指導に当たっている者。
 ※校外コーチ・・・クラブ・道場などの指導に当たっている者。
- (3) 本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・コーチ等は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者または学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていない者であることとする。校長は、この点を確認して大会申込書を作成する。
- (4) 出場校に当該競技部活動が設置されていない場合については、個人種目に限り別紙「秋田県中学校体育連盟主催大会引率・監督細則」に基づき特例を認める。

- 10 参加人員
- (1) 1校1種目あたりの出場人数の制限はしない。(東北・全国大会への出場対象とするが、ランキングの7位以下は学校対抗得点の対象としない。)
- (2) リレー競技は学校対抗とし、出場数は1校1チームとする。選手登録は男子7名以内、女子6名以内とし、走者は男子4名・女子3名とする。
- (3) ノルディック競技とアルペン競技を同一選手が兼ねることはできない。また、スペシャルジャンプ及びノルディックコンバインドとクロスカントリー種目(フリー及びクラシカル・リレー)を兼ねることもできない。

- 11 競技方法
- (1) 全日本スキー連盟競技規則最新版による。ただし、本大会要項に定めたものを優先する。
- (2) 男子のクロスカントリーは、2.5kmコースを使用し2周する。女子は、3kmコースを使用する。
- (3) 男女のクロスカントリーはクラシカル走法とフリー走法の2種目を行う。リレーは男子が第1・第2走者がクラシカル走法、第3・第4走者がフリー走法とする。女子は、第1走者がクラシカル走法、第2・第3走者はフリー走法とする。また、コンバインドクロスカントリーはフリー走法とする。
- (4) アルペン競技とジャンプ競技の出場選手は、必ずクラッシュヘルメットを着用すること。
- (5) コンバインドジャンプは、予備ラウンドを行う。
- (6) コンバインドクロスカントリーは、グンダーセン方式で行う。また、得点換算はSAJ換算表(男子5km女子2.5km)によって行う。
- (7) 使用競技用品に関しても全日本スキー連盟競技規則を遵守すること。

12 得点 各校各種目とも上位3名の成績をもって採点する。

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
得点	11点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

※学校対抗であることから、地域クラブの選手は得点対象とならない。また、対象とならない選手以下の順位を繰り上げて採点することはしない。

- 13 表彰 (1) 学校別・男女別に各種目得点を合計し男女別の総合優勝校を決める。同点の場合は、1位決定の場合に限り、最上位の入賞者数で決定する。最上位の入賞者数がすべて同数の場合は、両校優勝とする。ただし、何らかの事情により競技が実施できなかった場合は、アルペン・ジャンプ・クロスカントリーの各セクションで1種目でも実施できた場合に限り、実施した種目の得点を合計して優勝校を決める。ひとつのセクションで1種目も競技できなかった場合は、総合優勝は決めない。
- (2) アルペン競技・クロスカントリー競技・ジャンプ競技の各種目の得点を合計し、セクション別の優勝校を決める。同点の場合は(1)に準ずる。
- (3) 男女共総合優勝校に優勝旗(持ち回り)を授与する。また、3位まで賞状を授与する。
- (4) セクション別の総合優勝校に、優勝トロフィー(持ち回り)を授与する。また、3位まで賞状を授与する。
- (5) 各競技の種目別優勝者に優勝杯(持ち回り)を授与する。また、6位まで賞状を授与する。
- (6) 表彰式に関しては監督会議席上で連絡する。
※持ち回りの優勝旗及び優勝トロフィー・優勝杯は、大会事務局に持参すること。
- 14 参加料 選手1名につき、2,000円とする。大会参加料に関しては、秋田県中学校体育連盟事務局より、各校へ振込方法の連絡用紙が送付されるので、それに従い期日厳守の上、振り込むこと。【振込締切】令和5年12月22日(金)
- 15 参加申込 【申込締切】令和5年12月22日(金)16:00
- (1) 各郡市のスキー専門委員長から申込データを受け取り、申込先(事務局:十和田中学校)に電子メールで送信すること。公印を押印した参加申込書は、12月27日必着で同じく申込先に郵送すること。
- (2) 申込データは、エクセルファイルでいくつかのシート分けがされているので、必要事項を入力し、作成すること。(参加申込書、種目別一覧表(参加種目数分)、プログラム申込書)
- (3) 種目別一覧表は、各種目校内ランキング順に記載すること。特別シードがいる場合は「特1」「特2」・・・と人数分をプルダウンから入力すること。入力のない場合は異議を認めない。
- (4) 種目別一覧表のSAAコードはアルペン選手のみ入力すること。SAAコード(4桁の数字)は、秋田県スキー連盟のホームページで確認すること。SAAコードを取得していない選手は空欄でよい。
- 16 抽選 (1) 第3回スキー専門部会において各郡市スキー専門委員長立会いのもつ行う。中体連の取り決めに従い学校枠抽選を行い、申し込みがあった段階で選手名を入れる。
- (2) 以下に該当する選手は特別シード枠で抽選を行う。ただし欠員が出ても繰り上げはしない。また、その権利を放棄してもよい。
- ① クロスカントリー競技男子:前年度大会において3年生を除いた上位10番までの選手。
- ② クロスカントリー競技女子:前年度大会において3年生を除いた上位8番までの選手。
- ③ アルペン競技:前年度大会において10位以内の選手。ただし、5名に至らなかった場合は3年生を除いた上位5番目までの選手。
- ④ スペシャルジャンプ及びノルディックコンバインド競技:なし
- (3) 抽選は、3グループ抽選とする。(中体連スキー専門部方式)
- 17 諸会議 (1) 抽選会 ①日 時 令和5年11月17日(金)13:30~
②会 場 秋田市創造ゆとりセンター「遊学舎」
- (2) 組織委員会 ①日 時 令和6年1月11日(木)11:30~

- ②会場 アルパスアリーナ
- (3) 監督会議 ○全競技
- ①日時 令和6年 1月11日(木) 13:30～
- ②会場 アルパスアリーナ
- ※プログラム・ビブスを配付するので各校の監督は必ず出席すること。
- ※プログラム代として800円×申込部数分(選手数分及び無償配付分以外の分)を準備しておくこと。
- ※プログラムの無償配付数は、各校セクション1部ずつとする。

18 宿 泊 宿泊の斡旋は行わない。各校で申し込むこと。

- 19 東北大会 (1) 参加人数
及び
全国大会
- | | | |
|-------|---------------------|------------------|
| 東北大会： | 『男子種目』 | 10名 |
| | 『女子種目』 | 8名 |
| | 『男女リレー』 | 2チーム |
| 全国大会： | 『アルペン競技』※前年度成績による | |
| | 男子 スラローム | 5名 |
| | ジャイアントスラローム | 5名 |
| | 女子 スラローム | 5名 |
| | ジャイアントスラローム | 5名 |
| | 『ノルディック競技』※前年度成績による | |
| | 男子 スペシャルジャンプ | 5名 |
| | コンバインド | 8名 (特別出場枠1名を含む) |
| | クロスカントリー(クラシカル) | 15名 (特別出場枠2名を含む) |
| | クロスカントリー(フリー) | 10名 (特別出場枠1名を含む) |
| | リレー | 1チーム (県選抜7名) |
| | 女子 スペシャルジャンプ | 10名 |
| | コンバインド | 10名 |
| | クロスカントリー(クラシカル) | 10名 (特別出場枠1名を含む) |
| | クロスカントリー(フリー) | 10名 (特別出場枠1名を含む) |
| | リレー | 1チーム (県選抜7名) |
- ※全国大会リレーメンバーは、全国大会出場権を得た、クラシカル走法及びフリー走法の上位入賞者より県中体連スキー専門部が選抜する。
- ※《全国大会特別シード選手数》※前年度成績による
- | | |
|---------|----|
| 男子クラシカル | 2名 |
| 男子フリー | 1名 |
| 女子クラシカル | 1名 |
| 女子フリー | 1名 |
- ※《SAJ強化指定選手数》
- | | |
|----------|-------------|
| 男子コンバインド | 1名 (拠点強化選手) |
|----------|-------------|
- (2) 本大会が諸事情により中止になった場合、東北・全国大会の出場選手及び東北大会のリレー出場校の選考方法は別に定める。
(県中体連スキー専門部会確認事項)
- (3) 特記事項
- ①【全国大会特別シード選手に関する特記事項】
- ・《全国大会の特別シード選手》については県中体連スキー専門部で出場枠を1つ確保し、推薦枠として全国大会にエントリーする。
- 【特記事項の条件】
- ・本大会にエントリーし出場すること。諸事情により出場できない場合は、県スキー専門部で協議し決定する。
- 【特記事項が無効になる条件】
- (ア) 本人もしくは監督からこの条件の辞退が申し出されたとき。
 - (イ) 県中体連スキー専門部会において、選手としての力量及び素行がふ

さわしくないとは判断され、「推薦は取り消すべきである。」と決定したとき。

②【SAJ強化指定選手に関する特記事項】

- ・《SAJ強化指定選手》については県中体連スキー専門部で出場枠を1つ確保し、推薦枠として全国大会及び東北大会にエントリーする。その際の県ランキングは1位とする。複数人数の場合は専門部でランキングを決定する。

【特記事項の条件】

- ・本大会にエントリーし出場すること。諸事情により出場できない場合は、県専門部で協議し決定する。

【特記事項が無効になる条件】

- (ア) 本人もしくは監督からこの条件の辞退が申し出されたとき。
- (イ) 県中体連スキー専門部会において、選手としての力量及び素行がさわしくないとは判断され、「推薦は取り消すべきである。」と決定したとき。

- 20 その他
- (1) 大会期間中のリフト利用及びコース開放時間等については、後日大会事務局より事務連絡で各郡市スキー専門委員長を通じて連絡するものとする。
 - (2) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。学校においては独立行政法人日本スポーツ振興センターの定めを適用し、地域クラブ活動においては、当該クラブ代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、大会参加者は、健康保険証を持参することが望ましい。
 - (3) 大会期間中は大会本部を別に設置し、電話番号等は後日事務連絡をもって通知する。
 - (4) 申込に使用する漢字は原則として常用漢字・人名用漢字とし、プログラム掲載も同様とする。ただし、それ以外の漢字の使用を特に希望する場合は専門部へ相談すること。
 - (5) 大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、別紙「秋田県中学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。また、取得した情報は、競技大会の資格審査・大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・報道取材・記録発表（記録集）等のほか、競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意する。しかし、同意が得られない事情がある場合は、各郡市中学校体育連盟を通して、秋田県中学校体育連盟及び専門部会へ連絡し、適切に処理する。特に申出がない場合は上述内容を承諾したものとする。
 - (6) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故等は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。
※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪、雷等、天候の影響で起こった場合も含む
 - (7) 雪不足や荒天、自然災害、緊急事態の発生により、本要項に記載する競技日程どおり開催できず、上位大会への代表選考が困難な場合は、本専門部申し合わせ事項に基づき代表選考を行うこととする。詳細は組織委員会で決定し、各校に連絡する。
 - (8) 自然災害等により、緊急な対応が想定される場合の手段は、「県中体連スキー専門部特設ブログ」を用いて行うほか、各地区専門委員長より各校監督に周知する。

【 大会事務局 】

〒018-5334 秋田県鹿角市十和田毛馬内字上土ヶ久保22-1
鹿角市立十和田中学校内
『～12/28(木)』 第67回秋田県中学校スキー大会事務局
(担当：安保正崇)
TEL 0186-35-2164
FAX 0186-35-2165
E-mail towada-jhs@ink.or.jp

〒018-5201 秋田県鹿角市花輪字百合沢81-1
鹿角トレーニングセンターアルパスマイティングルーム 内
『1/3(水)～』 第67回秋田県中学校スキー大会事務局
(担当：安保正崇)
TEL 0186-
FAX 0186-
E-mail

- ※ 大会申込用紙は十和田中学校に送付すること。
- ※ TEL・FAX・E-mailの未決定部分は、12月の庶務連絡で通知する。